

2026年度 ニチキッズ都島南通り保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（月）～1月30日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月25日（水）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ・おもいっきり学ぶ」の保育理念を基軸に、環境と遊びをテーマについて職員と話し合い、子どもの最善の利益を追求しながら保育に取り組んだ。
子どもの発達援助	子どもの発達援助についてカリキュラムを作成し、会議やミーティングで職員間の共通理解を行い、子どもの発達援助に細かく目を向けて取り組んだ。また、保育を通し、友達の力や集団の力を借りながら共に育ちあう喜びを味わうことができるよう配慮した。
保護者に対する支援	保育者のご意見やニーズを把握しながら、園として対応できるよう工夫し改善できるようにした。また、保護者の方に保育をオープンに見ていただける機会を設けた。
保育を支える組織的基盤	保育園は子どもが安心して過ごせる生活の場となるよう会議やミーティングを行い職員の意識統一を図った。保育の質を高める為に、研修や自己研鑽・ニチイの他園との職員保育交流に取り組んだ。

総評
園全体でリズム遊びを特色に取り組む基盤作りとして、職員が外部研修等で自己研鑽に努めた。全年齢毎に定期的にはリズム遊びの時間を設け、子どもも大人も一緒にリズム遊びを楽しみ、心も体も解放的に動かし取り組みを積み重ねた。その中で腹筋・背筋の筋力が高まり姿勢・体幹を整え、普段の生活に生かし、つなげることができた。また、5歳児の最終の姿として「人の話を聴き・自分で考え自分で決めて行動できる子ども」に育てて欲しいと願い、日々の活動や行事を通して就学につなげられるよう保育内容を工夫した。次年度も更に研鑽しながら取り組みを続けていく。